

令和6年度 第1回岐阜県省エネ・新エネ推進会議 議事要旨

日時:令和6年7月10日(水)

10時30分から11時30分

場所:オンライン開催(Microsoft Teams)

【議事1:令和6年度岐阜県エネルギービジョンの推進に向けた取組状況について】

- 資料1・2・3・4に基づき、事務局から説明

<主な意見等>

(委員)

- ・ 資料2の、太陽光発電設備に係る補助金等について、交付件数だけではなく、太陽光発電設備や蓄電池の導入量(kW、kWh)の規模感も、記載すべきではないか。

(事務局)

- ・ 次回以降の資料では、記載させていただく。

(委員)

- ・ 資料3について、現行ビジョンの目標値は令和7年3月の目標値という認識でよいか。

(事務局)

- ・ 令和8年3月の目標値である。

(委員)

- ・ 充電インフラ整備数について、目標値に対し、現時点の実績値はおよそ半数程度の状況であるが、県は達成可能な目標値と考えているのか。

(事務局)

- ・ 本県の電動車の人口あたり普及台数は全国的にも高い状況と認識しているが、一方で、電動車普及台数や充電インフラ整備数は、目標値が高く目標達成が困難な状況のため、ビジョン改定の際には、検討が必要と考えている。

(委員)

- ・ 資料2について、太陽光発電設備等設置費事業者補助金については、家庭向けの補助も行っているという認識でよいか。

(委員)

- ・ 事業者向けの補助を記載したものである。家庭向けの補助は市町村を通じて支援を行っているが、500件程支援を行っている。

【議事2:令和6年夏季の電力需給及び省エネルギーに関するお願いについて】

- 資料5に基づき、中部電力パワーグリッド(株)から説明

- 資料6に基づき、事務局から説明

<主な意見等>

(委員)

- ・ 1日における電力の最大需要の時間帯と最小予備率の時間帯はどの時間帯か。

(中部電力パワーグリッド(株))

- ・ 夏季における最大需要の時間帯については、14時から15時、最小予備率の時間帯については、太陽光発電の供給力が低下する一方で、需要量が低下しきっていない17時から19時の時間帯である。

【その他】

- 参考資料1に基づき、中部経済産業局より説明
- 参考資料2に基づき、中部地方環境事務所より説明